班回覧

自分の心と体 大切に

「もしかして」

その気づきがみんなの安心につながります

ご本人・ご家族のこと・周囲の方のこと
一人で悩まずお気軽にご相談ください。
相談は無料です。秘密は厳守します。

「もしかして、虐待かな？」

- 身体に不自然なあざや傷がある
- 介護する人が怒鳴ったり、乱暴な言葉を使っている
- 家に閉じこめて、誰とも会わせない

「もしかして、セルフネグレクトかな？」

- 衛生状態が悪く、異臭がする
- 家に閉じこもり、外との関りがない
- 必要な医療や介護を拒否している

☎ 由布市地域包括支援センター　097-582-0106
由布市役所　高齢者支援課　097-529-7349（直通）

班回覧

～高齢者虐待は特別な家庭だけの問題ではありません～

身体的虐待	殴る、叩く、無理に身体を動かす、ベッドに縛り付けるなど
心理的虐待	怒鳴る、無視する、侮辱する、脅すなど
経済的虐待	年金や預貯金を勝手に使う、お金を渡さないなど
性的虐待	本人の意思に反する性的な行為や言動、裸の状態で放置するなど
介護･世話の放棄(ネグレクト)	必要な介護や医療を受けさせない、食事や水分を与えないなど

虐待は介護の疲れや孤立、認知症への対応の難しさなど、さまざまな要因が重なって起こることがあります。



自分自身の生活を放任するセルフネグレクト

自分で生活に必要な行為（家事など）や、心と体の健康維持ができなくなり、健康状態の重篤な悪化や、孤独死につながってしまう可能性の高い状態のことを指します。年齢を重ねてくると、近しい人との死別や持病の悪化などにより気持ちが落ち込む出来事が増え、人生に投げやりになってしまう人も少なくありません。

また誰しも体力や認知機能の衰えがありますが、そのことを恥ずかしいと思って隠してしまうこともあるようです。気持ちの落ち込みや、体力・認知機能の衰えを恥ずかしいと思う必要はありません。今まで長い間頑張ってきた自分の心と身体を労り、周囲を頼ってください。

一人で抱え込まず、ご相談ください。相談は無料です。

介護を受けている方へ



「これって普通なのかな？」
「誰かに話を聞いてほしい」
「この先どうしたらいいのかな」
どんな小さな不安でも大丈夫です。
お気軽にお話しください。
秘密は厳守します。

介護をしている方へ

介護は一人で頑張り続けるものではありません。疲れや不安、イライラを感じたら、お早めにご相談ください。
相談をすることはご本人の尊厳や命を守り、ご家族が安心して生活を続けるための大切な一歩です。



由布市地域包括支援センター　097-582-0106
由布市役所　高齢者支援課　097-529-7349（直通）